

「あすたむらんどリニューアル基本構想（素案）」について

1 策定の背景と目的

開園から 25 年を迎える中、施設の老朽化や人口減少・少子化等の社会情勢の変化を踏まえ、これからも魅力ある施設としてその価値最大化を図るための抜本的な見直しを行うこととし、その基本的な方向性を示す「リニューアル基本構想」を策定する。

2 検討の経緯

- (1) 県民アンケートの実施（R7.12～R8.1 実施、回答 2,770 名）
- (2) サウンディング型市場調査の実施（民間事業者 8 者参加）
- (3) あり方検討会（教育・観光等の有識者や若者・子育て世代・庁内若手職員で構成）
 - ・ 令和 7 年 11 月 28 日（現地見学・意見交換会）
 - ・ 令和 8 年 2 月 16 日（基本構想素案）

3 基本構想（素案）の概要

- (1) 目指すべき将来像
 - ・ 「徳島にしかないテーマパーク」
 - ・ 年間 60 万人のにぎわい創出
 - ・ 持続可能な「収益循環」の創出
- (2) 基本方針
 - 【エンターテインメントを通じた学びの拠点】
 - ・ 「エデュテインメント拠点」として、あらゆる世代が楽しめる施設
 - ・ 本県の自然・産業・文化を体感できる拠点として、人材育成や地域活性化に寄与
 - ・ 「ウェルビーイング」「サステナビリティ」を核とした徳島ならではの価値ある体験
- (3) 重視する機能
 - ・ 次世代を育む「科学・技術」の探求拠点
 - ・ 多世代が楽しめる「遊びと憩い」の環境
 - ・ 若者・大人・観光客をターゲットとした新たなにぎわい創出
- (4) 事業手法
民間活力を積極的に導入し、「施設の魅力向上」と「効率化・コスト縮減」を両立

4 今後の予定

- R8.3 月～4 月 パブリックコメントの実施
R8.4 月 基本構想の策定